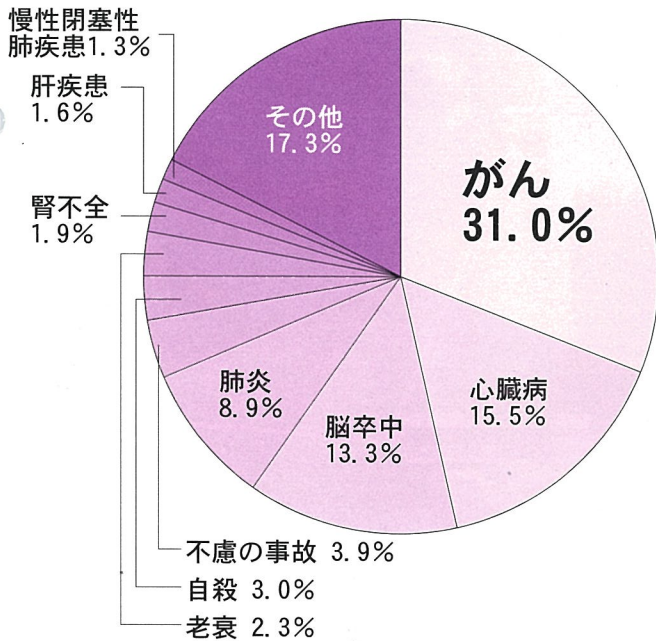


う！健康づくり

ます 5月12日(水)～22日(土)

表-①

死亡総数に占める死亡原因の割合
(資料/厚生労働省「人口動態統計」平成14年)



がんは表-①のとおり、日本人の死亡原因の第1位で、これからもますます増えていくことは確実です。海匝保健所管内では、表-②のとおり平成14年度に胃がんが118人の方が亡くなっています。

症状が出てから受診した人よりも、検診で見えられた人のほうが手術後の生存率が高いという結果が出ています。これは、検診で見えられたがんには早期がんが多いからです。毎年定期的に検診を受けましょう。

3人に1人は
がんで死亡

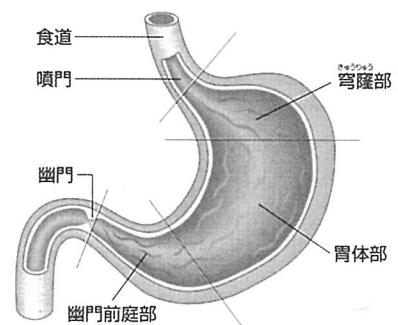
早期発見・
早期治療

自覚症状がなくても
必ず受けよう

表-② 海匝保健所管内の主な部位別悪性新生物死亡状況 (単位: 人)

	10年度		11年度		12年度		13年度		14年度	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
総数	322	202	369	241	355	242	348	257	346	235
胃	62	45	82	45	91	57	76	40	73	45
食道	8	3	19	4	14	3	8	8	17	2
肺	71	19	65	26	65	21	78	26	76	27
結腸	21	23	24	30	21	21	27	32	20	22
直腸・S状結腸	13	5	9	15	13	9	17	9	10	8
肝臓	56	9	57	9	37	5	46	17	47	13
胆のう・胆道	15	27	21	27	19	22	24	25	18	32
膵(すい)臓	11	9	20	14	27	19	19	18	19	17
乳房	1	17	0	14	0	16	0	14	0	15
子宮	0	11	0	11	0	12	0	15	0	13
前立腺	20	0	13	0	19	0	11	0	17	0
その他	44	34	59	46	49	57	42	53	49	41

胃がんの発生しやすい部位



最も胃がんができやすいのは幽門前庭部で胃の下部。次いで、中央の胃体部。入口の穹窿部は少ない。